

令和7年度 第10回定例庁議 議事報告

開催日時：令和8年1月8日（木）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

今年の行動テーマは「原点を胸に挑戦を」とした。この行動テーマは、私自身も胸に期しているところである。

職員には、改めて「市民の皆様はどうすれば幸福を提供できるか」という公務員としての職務の「原点」に立ち返り、一年間、このことを胸に職務に臨んでほしい。

今年で市長就任 10 年目を迎えるが、各位の協力もあり多くの取組に挑戦し、そして成果を上げてこられたと実感している。

社会情勢は年々厳しさを増し、全国的に少子化や人口減少の進行に歯止めがかからない状況が続いている。こうした中でこそ、我々は、ことさら懸命に課題に臨む必要がある。

もう一点。以前も伝えたが、我々の仕事は「組織」として動いていることを改めて認識すること。部下が自律的に仕事を進めることは望ましいが、それは当然、組織の方針やルールに従った上でのものであり、個人の独断で身勝手な行動を取ることは認められない。

常日頃から部下の様子をよく見ることは、上司の重要な姿勢である。「顔色はどうか」「何か悩んでいないか」など、細やかに心を配る必要がある。

部局長は組織全体を見渡し、指導すべき点はしっかり指導し、組織のマネジメントを徹底すること。また、職員は「組織として動く」ということを念頭に置き、職務に邁進すること。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 第三次笛吹市総合計画基本構想(案)について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

（副市長）

今後の策定本部会議の具体的な予定は。

（政策課長）

第4回策定本部会議は2月6日を予定している。3月については中旬頃を予定しているが、詳細は未定である。

(2) 第二次笛吹市国土強靱化地域計画(案)について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（政策課長）

【質問意見等】

な し

(3) 笛吹市立地適正化計画(案)について（建設部）

説明：建設部長

【説明内容】

資料に沿って説明（まちづくり整備課長）

【質問意見等】

（市長）

資料にある「居住誘導に関する届出制度」や「都市機能誘導に向けた届出制度」について、これは新たに発生する手続きということか。

（まちづくり整備課長）

本計画の策定に伴い、新たに必要となる届出である。

(4) 笛吹市耐震改修促進計画の改定について（建設部）

説明：建設部長

【説明内容】

資料に沿って説明（まちづくり整備課長）

【質問意見等】

（市長）

計画を策定し、補助制度を整えても、市民に伝わらなければ意味がない。どのような補助や支援があるのか、分かりやすいチラシを作成し、市の広報紙等を通じて市民にしっかり周知すること。

(5) 第2期笛吹市スポーツ推進計画(案)について（教育委員会）

説明：教育部長

【説明内容】

資料に沿って説明（生涯学習課長）

【質問意見等】

（子どもすこやか部長）

様々な機関の調査では、水泳やダンス、バドミントンなどが人気があるとされている。子どものニーズに合ったスポーツ種目についても、子どもの意見を反映させながら取り組んでほしい。

（生涯学習課長）

スポーツ少年団等とも連携し、柔軟に対応していきたい。

（市長）

学校体育施設の開放について、現在の予約や調整の仕組みはどうなっているのか。

（生涯学習課長）

団体登録を必須としており、2か月程度前から仮予約を行い、その後の調整会議を経て決定している。学校行事が最優先となるため、密な連絡調整が必要となる。学校体育施設は支所が、社会体育施設は指定管理者が調整を行っている。

4 その他

※ 令和7年度第11回定例庁議

2月12日（木） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後2時25分 閉会